



曹洞宗北米別院禅宗寺  
ZENSHUJI SOTO MISSION



123 South Hewitt Street, Los Angeles, California 90012, USA  
Telephone: (213) 624-8658 · Fax: (213) 624-8650 · www.zenshuji.org

2021年9月3日

禅宗寺檀信徒ならびにご縁のある皆様へ

皆様いかがお過ごしでしょうか。パンデミックにより多難な時が続いています。それでもい  
くらか平常を取り戻しつつある今こそ、皆さんと共に明るい未来を築いていきたいと存じま  
す。さて、来年2022年に禅宗寺は創立百周年を迎えます。ここに百周年慶讃行事を来年秋  
に行うことをお知らせ出来ることを嬉しく思います。

またこの度、百周年を祝う記念行事・事業のためのファンドレイジングキャンペーンを開始い  
たしました。2022年8月までに10万ドル到達を目標にしています。これにより檀信徒  
や関係者の方々にとってさらに有益な事業を可能にすることが出来ます。

禅宗寺では、平素より皆さまのご協力と献金に感謝をいたしております。この度の目標に向け  
て改めて檀信徒メンバー、団体、教室、ご縁のある皆様からのご寄付を募っております。

頂戴いたしましたご寄付は、車椅子用スロープの設置、納骨堂の拡張の他、記念行事に関連  
する百周年記念特別プロジェクトに充てられます。また禅宗寺はアメリカ合衆国内国歳入法  
(USC 26) 第501条C項が定める税控除の対象となる非営利法人となっております。

ご寄付は一括もしくは分割でのお支払いや、ご自身の遺言・信託という形で頂くことも出  
来ます。同封の献金書と返信用封筒をご使用頂けたら幸いです。禅宗寺理事会ならびに僧侶一  
同、皆さまの献身的なご協力に心より感謝を申し上げます。

みんなで力を合わせ百周年の目標に到達出来るよう一緒にがんばりましょう！

合掌

百周年実行委員会委員長 久保田敦子

理事長 葉柴阿部キャロリン

会長 三好ハワード

国際布教主任 小島秀明

# 禅宗寺創立百周年記念事業基金



来年2022年、禅宗寺では、ご先祖様や過去現在の檀信徒メンバーと家族・友人・関係者の百年の功績をお祝いする行事を予定しております。私たちひとり一人に禅宗寺と関わるようになった経緯があり、私たちの祖父母や親族たちが禅宗寺の発展を支える上で担ってきた役割にまつわる物語があります。上に掲載されているオリジナルの煉瓦造りの建物であった禅宗寺と今日の禅宗寺の写真を見ますと、この百年の間、坐禅、講義、礼拝や先祖供養の場を守ってこられた私たちの祖先、祖父母、両親、歴代のメンバーに対する感謝の念に堪えません。

過去百年間、禅宗寺が存在してきた中において様々なことが起こりました。そこには歴代の総監や多くの開教師の顔があり、日曜学校での仏教の指導、日曜学校の先生方の研修や共催事業、父母会による支援、婦人会やダルマ会の発展、Jr. YBA や YBA として知られる若年層の仏教徒の為のクラスや活動、パソコン教室、日本語クラス、茶道教室、料理教室、書道教室などの文化教室、太鼓やカラオケといった音楽教室、音頭やボールルームといったダンス、仏教講座、坐禅会、写経、園芸、ボランティアグループなどメンバーのための活動が行われてきました。

禅宗寺のカレンダーをご覧頂ければ、祥月法要、新年の修正会、節分法要、春と秋の彼岸会、花まつり、母の日・父の日昼食会、お盆カーニバル、地藏盆、お焚き上げ、境内の清掃ボランティア、敬老会昼食会、永代経、茶筌供養、七五三法要、臘八摂心、成道会、お磨き清掃、御詠歌おさめ、餅つきならびにボランティアサービスといった毎月の様々な活動でお寺が常に忙しいことに気づかれることでしょう。



## 百周年ロゴ

最初に記念ロゴからご紹介します。百周年記念ロゴに用いられた墨で描かれた円は、「円相」として知られるものです。仏教では、円相は、悟り、力強さ、優美、空を表現しているとされ、不完全な円は、躍動や発展の余地を残しているとされます。禅を実践する人は侘寂（わびさび）『不完全の美』を重んじ、円相は見る人にその解釈を委ねています。

禅宗寺百周年記念ロゴは、小島秀明先生と、百周年委員会委員長であり、グラフィックアーティストでもある久保田敦子氏の共同制作によってデザインされたものです。両氏が納得できる円相が出来るまで作成と修正に多くの時間が費やされました。私たちが見て素晴らしいと思うものであっても、専門の芸術家や画家にとっては必ずしも十分であるということはないようです。



Zenshuji 100th Anniversary

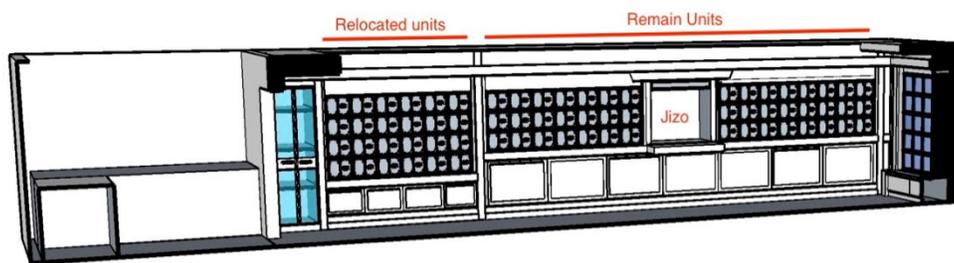
## 車椅子用スロープ

百周年委員会では、禅宗寺の改装ならびに修繕を目的とした事業の着工を決定しました。最初に着工した事業は、車椅子用スロープ設置個所の変更と新規スロープの設置です。現在工事が進んでおりスロープの部分についてはほぼ完成しています。次の段階としては、スロープ下部の排水溝の再設置と駐車場の再舗装が今年の秋の終わりまでに完了する予定になっております。スロープは幅が広くなり、車椅子、歩行補助器、杖やストローラーを使用される方たちにとって、より通りやすくなります。スロープの設計、市からの設置許可の申請、設置工事の監督にまで携わってくださった上熊徹保氏に御礼申し上げます。また、小島先生、ジョン・フローレス氏、久保田敦子氏が設計図を確認し、理事からの許可を取り、宮崎先生が事業の進捗状況を写真で記して下さいました。

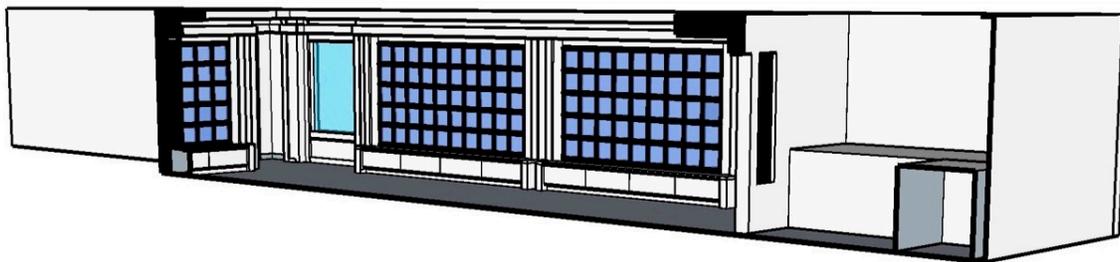


## 納骨堂

二つ目の主要な事業は、納骨堂の拡張工事です。百周年委員会は、アンドリュー・ウルフ氏とコンセプト・デザインの構想にあたりました。東方先生が日本式の納骨壇について調べて下さり、ジョン・フローレス氏がガラス張りの納骨壇を決める際の手伝いをしてくださいました。また、上熊徹保氏が設計図を作成し、市からの許可を取得し着工されました。現在納骨壇を所有している方には、禅宗寺から納骨堂改装ならびに納骨壇増加に関する計画のお知らせを送りました。現状と同じ様式と雰囲気を保つため、改装工事にあたっては、日本の木造建築に詳しい日本人の業者に依頼しました。新しい納骨ユニットは、正面がガラス張りになり、中の骨箱が見られるようになります。若い世代からユニットの購入について多く関心を寄せて頂いております。二世の親御様の多くは既に納骨壇ユニットを購入されており、利便性が良いことから、その子どもさんたちがお参りをして下さいます。こちらの事業も秋の終わりまでには完成をさせたいと思っております。

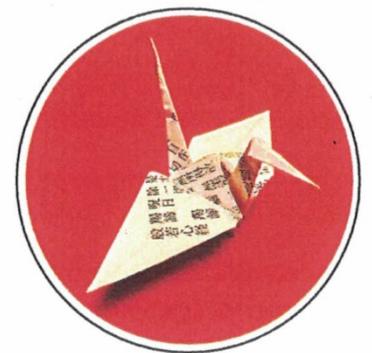


Hondo side new units



## 禅羽鶴

世木弘子様より、禅羽鶴と称して折り鶴のプロジェクトのご提案を頂きました。ジョージン・サリスベリー氏と長峰エレン氏のご協力により、メンバーと関係者の方々に般若心経が書かれた折り紙を使って鶴を折って頂いています。当初の目標は千羽でしたが、参加して下さった方々のおかげで、既に目標に到達し、来年の百周年までに一万羽を折るという新しい目標を立てることとなりました。百周年の際には本堂の天井から紐で折り鶴を掛け飾る予定です。



## 史書

ロン・クラシゲ博士に小島秀明先生が協力をするかたちで、様々な記録元から情報を集め、禅宗寺の百年の歴史の包括的な記録を編纂しております。この事業を大成させるには時間のかかる根気のいる作業と、膨大な時間のかかる調査を要しますが、百周年までに史書を完成させられるよう臨んで参ります。

## 授戒会、仏教講座シリーズ、法要ならびに晩餐会

百周年委員会では、他にも事業を進行しており、そうした活動に協力して下さるメンバーやボランティアを募集しております。具体的な活動としては、今冬から始まる仏教講座シリーズ、2022年11月の授戒会ならびに百周年記念に関連して予定されている諸々の法要と晩餐会などの行事の様々な準備があります。

## 寄付の種類と寄付者銘板

皆さまの温かいご寄付が禅宗寺の礎となっております。お寺の維持運営の為、メンバーの年会費や関係者各位からのご寄付、その他関連団体やイベントによる寄付を毎年頂いておりますが、百周年記念のような特別な事業はこの寄付金だけでは賄うことができず、このような形で特別なご配慮をお願いすることとなりました。

額の如何に関わらず、皆様が禅宗寺に下さるご献金は、百周年事業や行事に大きな力となります。禅宗寺への寄付は、私たちの信仰の場、すべての世代のメンバーの精神的な礎や発展と成長のための未来への投資です。どうか百周年に向けた篤志をご寄付として表して頂けますようお願い申し上げます。皆さまのご献金は、その大小に関わらず、事業と計画のエネルギーとなり、未来を大きく変える力となります。皆さまのお心遣い、ご厚情、ご支援に感謝申し上げます。

ご寄付はすべて課税控除の対象となります。この機を称え、禅宗寺メンバーと関係者の方々からのご厚情は、百周年を記念して十萬ドルを目標に掲げる今回の献金キャンペーンの成功を祝した寺報の特別号に掲載すると共に、どなたでも見て頂けるよう記念寄付者銘板に氏名を刻ませて頂き禅宗寺に永久に展示いたします。寄付者は、次のカテゴリーにおいて掲載されます。

ご寄付	カテゴリー
一萬ドル以上	チタン
五千ドル以上	ダイヤモンド
三千ドル以上	プラチナ
一千ドル以上	金
五百ドル以上	銀
百ドル以上	銅

合掌

---

### 百周年実行委員会

久保田敦子 委員長	小島秀明 国際布教主任
ジョン・フローレス 副委員長	東方大樹 国際布教師
葉柴阿部キャロリン	宮崎良孝 国際布教師
本庄エイミー	
磯部ディビット	
松本ハリー	
三好ハワード	
長峰エレン	
ジョージン・サリスベリー	
世木弘子	
上熊徹保	
スニル・バーネカー	



Zenshuji 100th Anniversary

**ZENSHUJI SOTO MISSION 100<sup>TH</sup> ANNIVERSARY DONATION**

**NAME:** \_\_\_\_\_

**ADDRESS:** \_\_\_\_\_

**CITY, STATE & ZIP CODE:** \_\_\_\_\_

**TELEPHONE:** \_\_\_\_\_

**E-MAIL (OPTIONAL)** \_\_\_\_\_

\_\_\_\$10,000 \_\_\_\$5,000 \_\_\_\$3,000 \_\_\_\$1000 \_\_\_\$500 \_\_\_\$100 for 100 YRS \_\_\_\$ OTHER

Please make checks payable to Zenshuji Soto Mission. If you wish to make a contribution by credit card, please visit [www.zenshuji.org](http://www.zenshuji.org) Donation page. (Please kindly add 4% of Paypal service fee to your donation if using online.)

**ACKNOWLEDGEMENT INFORMATION** (check one)

\_\_\_ I/We to use the following name(s) in all acknowledgements:

**NAME(S)** \_\_\_\_\_

OR: **IN HONOR/MEMORY OF:** \_\_\_\_\_

\_\_\_ I/We wish to have our gift remain anonymous.

Zenshuji would like to **THANK YOU** in advance for your generosity and making a difference to help reach our goal.